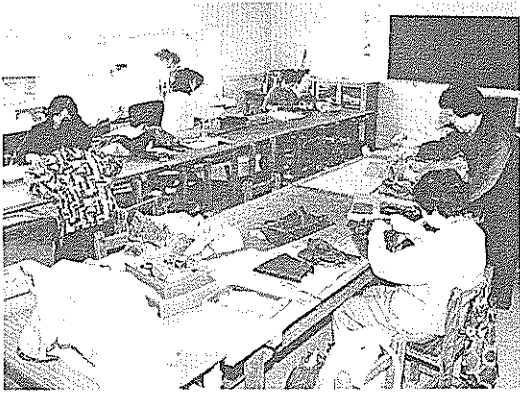


われら サークル仲間 1枚の布が お気に入りの服に



中央公民館には二教室十一サークルがあり、文化祭への参加などいろいろな活動が行われています。年齢、職業はさまざまですが、それぞれサークル仲間の和が広がって、毎回楽しく

受講している皆さん。その触れ合いの場を紹介します。今回は洋裁サークルにおじゃましました。

◇ ◇
毎週末曜日、旧大篠女学院で洋裁サークルが開かれています。「こないない先生はいない」と皆が口を揃えて言う木下真理子先生を中心に、二十歳代から七十歳代まで二十人のメンバーが賑やかに集っています。

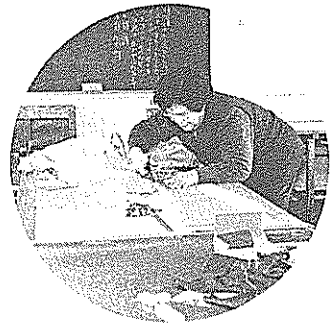
洋裁サークルは、二年あまり前、大篠女学院が閉校になったのをきっかけに、洋裁を続けたという皆さんの希望でできたものです。

ベストやワンピースなど、一カ月に一着を目標に、製図から各自が思い思いに取り組んでいます。型紙取り、布切り、仮縫いなど一つ一つ手取り足取り先生に教わっていきます。一番大変なのは型紙取りですが、「難



仮縫いして試着する

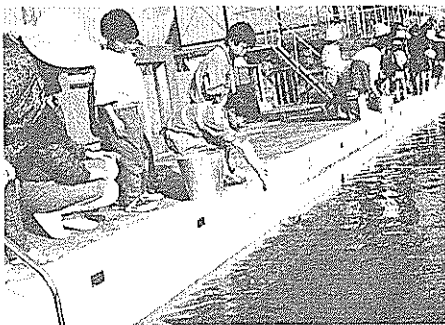
布の裁断、緊張の一瞬です



しい計算をしたり、手を使ったり、老化防止の一つと思っ

やっています。先生がやさしく納得のいくまで教えてくれるので、ついついおんぶにだっこになってしまいます」と話すメンバー。初めはベストから、スカート、ズボン、ワンピース、慣れてくるとツーピースにもチャレンジ。自分のもの、家族のもの、本を見ながら作るものを決めます。

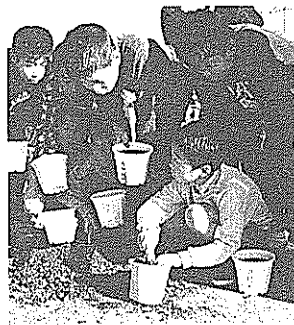
カメラ・リポート



思いやりの心を

育てよう

花を育てる優しい心から人に対する思いやりを育ててもらおうと、高知地方事務局、高知人権擁護委員協議会が国府小の児童に花の球根をプレゼント。10月30日に子供たちが鉢植えにしました。



健康が一番!



南国ライオンスクラブの医師団による無医地区検診が、今年も11月11日、奈路、黒滝の両地区で行われ、約70人が受診。すっかり顔なじみになった人もおり、皆さん「やっぱり健康第一、毎年感謝しています」と、積極的に受診していました。

元気で

大きくなってね

ぼくたち一生涯命話するからね。11月26日、国分川をきれいにする会から久礼田、長岡、国府、岡豊の4小学校にコイの稚魚2千匹が託されました。冬の間プールで育て、来年6月、国分川に放流されることになっています(写真は岡豊小)。